

病態の真実を知り、
適切に対応するために!

歯内療法 成功への道

根尖病変

— 治癒に向けた戦略を究める —

編著 木ノ本喜史

(大阪大学歯学部臨床教授 / 大阪府吹田市・きのもと歯科)

- より確かな歯内療法を実践するための臨床的“教科書”である『歯内療法 成功への道』シリーズの1編として、代表的な予後不良歯と言える根尖病変にスポットライトを当て、歯内療法のエキスパートによる臨床的対応法を紹介!
- 根管内の細菌感染が原因とされる根尖病変の基礎的な解説から、エックス線診断、マイクロスコプを用いた外科的対応、再植、成功率などを詳細に解説!
- 月刊『日本歯科評論』2012年4月号特集「根尖病変の対応を再考する」を中心に加筆し、さらに新規に5項目を追加して、根尖病変への対応を網羅した必携の書!



A4変判・160頁・オールカラー・定価8,400円(税込)

根尖病変

— 治療へ向けた戦略を究める

内容目次

基礎編

1. 病理からみた根尖病変……下野正基

根尖病変とは？
根尖性歯周炎とは？
根尖性歯周炎にはどのようなものがあるのか？
根尖性歯周炎の原因は何か？
細菌は根尖性歯周炎の発生に関与しているか？
細菌がどのようにして根尖性歯周炎を引き起こすのか？
特定の細菌が根尖性歯周炎を引き起こすのか？
根尖部歯周組織における細菌は臨床症状と関係があるのか？
根尖性歯周炎ではどのような病理学的変化がみられるのか？
根尖性歯周炎ではどのようにして組織が破壊されるのか？
歯内療法によるフレアーアップはなぜ起こるのか？
臨床的考察

2. 根尖病変の成立機序……石井信之

根尖性歯周炎の成立機序
・ 根管内細菌と根尖病変
・ 根尖性歯周炎の病変内細菌
・ 根尖性歯周炎における免疫応答
・ 根尖性歯周炎に伴う骨吸収メカニズム

3. 歯根肉芽腫と歯根嚢胞……石井信之

歯根肉芽腫と歯根嚢胞の関係
歯根嚢胞の病態と歯内療法後の治療経過について
Pocket (Bay) CystとTrue Cystにおける難治性の相違

4. 根尖孔外バイオフィームと根尖性歯周炎の難治化……山口幹代・野村由一郎

なぜ根尖性歯周炎が起こるのか
・ 病因論的背景
・ 根尖孔外で細菌は生息できるのか？
・ バイオフィーム感染症の概念と根尖性歯周炎
・ 根尖孔外バイオフィームと根尖性歯周炎の難治化
・ 根尖孔外バイオフィームの形成メカニズム
根尖孔外バイオフィームに対する戦略
・ バイオフィーム感染症の治療
・ 根尖孔外バイオフィームの対処法
・ 根尖孔外バイオフィームの今後の治療法の展望

臨床編

5. 根尖病変のエックス線診断……阿部 修

さまざまな病態における根尖病変とエックス線像
根尖病変の診断
根尖病変の治療とエックス線像
CBCTによる診断—必要な症例に必要な最小限で
臨床的示唆—無症状の根尖病変への対応とは？

6. 根尖病変と瘻孔—臨床対応上のポイント……加藤広之

有瘻性症例の検査
有瘻性の難治症例への対応
・ 診断上の問題
・ 治療技術上の問題
・ 病態上の問題

7. 非外科的歯内療法による根尖病変の成功率……牛窪敏博

歯内療法の成功基準とは？
歯内療法の成功率は本当に低いのか？
歯内療法の成功率を高めるための臨床的アプローチとは？

8. マイクロスコープを使用した歯根尖切除法……澤田則宏

外科的歯内療法の必要性と治療概念
術式と器材
最も重要な注意点

9. 根管解剖から考える歯根尖切除法……木ノ本喜史

歯根尖切除法の目的
根管解剖から考える歯根尖切除法
歯根尖切除法における根管解剖の重要性

10. 意図的再植法……朝日陽子・木ノ本喜史・林 美加子

意図的再植法の適応
意図的再植法の利点・欠点
再植前に行う処置
術式
再植後の注意
治療機転
再植後の補綴処置
術後成績
症例報告

11. 口腔外科からみた根尖病変への対応—広範囲(3歯以上)に進展した歯根嚢胞に対する顕微鏡視下歯根尖切除術の適応……横尾 聡・小川 将・早田隆司

歯根嚢胞摘出術および顕微鏡視下歯根尖切除術(Endodontic Microsurgery)
対象症例および検討方法
結果
症例
考察

12. 外科的歯内療法の成功率……吉川剛正

外科的歯内療法の成功の基準は？
外科的歯内療法と非外科的歯内療法の成功率を比較すると？
従来法とModern Technique(Endodontic Microsurgery)の成功率の違い
外科的歯内療法の成功率を高めるために注意すべきことは